

# 令和5年度における主な事業案について

一部新規

担当 人権・男女共同参画課 DV対策担当  
内線 2925

## 目 的

SNS相談の実施により相談体制の充実を図るとともに、DV被害者や困難を抱える女性を支援する民間シェルター等の体制強化やDV被害者及び同伴児童へのケアの推進を通じ、DV被害者等への支援を促進する。

## 事業概要

<b>1 ドメスティック・バイオレンス総合対策</b>	<b>29,463千円</b>
(1) SNSを活用した相談体制の整備	25,245千円
・若年層がアプローチしやすくなるよう、SNSを活用した相談体制を整備、併せて相談窓口の利用の積極的な呼びかけ	
(2) 困難な問題を抱える女性への支援法(新法)に係る基本計画策定 (新規)	876千円
(3) 相談・保護機能の充実、予防啓発等	3,342千円
<b>2 DV被害者等に対する自立支援強化</b>	<b>2,273千円</b>
(1) 「自立支援サポーター」の養成・登録制度の運用、及びインターンシップの実施	1,467千円
・「自立支援サポーター」の養成・登録制度によるDV被害者等の自立支援活動の促進	
・インターンシップの実施による団体スタッフの定着化	
(2) 婦人相談センター「生活リスタート準備講座」の実施	806千円
<b>3 民間団体によるDV被害者支援</b>	<b>17,836千円</b>
(1) 民間団体活動事業費補助等	3,670千円
(2) DV被害母子の心のケアを行う心理教育プログラムの実施	4,166千円
(3) 民間シェルター等の先進的取組を行う団体への事業費補助	10,000千円
<b>4 DV対応と児童虐待対応との連携強化</b>	<b>4,011千円</b>
(1) 同伴児への学習等の支援	511千円
・DV被害者に同伴する児童に必要な学習機会を提供するため、学習指導員の配置や学用品の提供など学習環境を整備	
(2) 民間団体による被害親子に対する心のケア等の継続的自立支援	3,500千円

DVお悩み  
チャット@埼玉

一部新規

担当 人権・男女共同参画課 LGBTQ担当  
内線 2927

目的

全ての人があらゆる場において性の多様性を尊重され、安心して生活できる社会の実現を目指す。

事業概要

性の多様性を尊重した社会づくりの推進

25,858千円

(1) 性の多様性に関する理解増進 (一部新規) 7,031千円

- ・性の多様性に関する正しい理解が進むよう、企業・県民向けに啓発を実施

新規・拡充内容

- 企業向け研修の実施【拡充】  
動画配信による基礎研修に加え、講師派遣によるケーススタディを用いた実践型研修を実施
- アライ拡大に向けた取組【拡充】  
医療機関や不動産業界向けにリーフレットを作成・配布
- 若者支援者向け講座の実施【新規】  
LGBTQに配慮した対応を目指す、若者支援者向け講座を開催



企業向け研修リーフレット(イメージ)

(2) 性の多様性に関する相談体制の整備 16,270千円

- ・企業におけるLGBTQに関する取組を促すため、企業からの相談に対応
- ・誰にも相談できずに悩んでいるLGBTQ当事者等からの相談に、電話やLINEで対応

(3) 性の多様性に関する暮らしやすい環境づくり (一部新規) 2,557千円

- ・LGBTQが安心して生活できる環境づくりに向けた施策を検討するとともに、企業の取組を「見える化」

新規・拡充内容

- 埼玉県アライチャレンジ企業の取組の「見える化」【拡充】  
LGBTQに配慮した取組を進める県内企業の先進事例をHPやSNSで情報発信するとともに、事例やノウハウを共有するための登録企業の交流会を開催



埼玉県アライチャレンジ企業シンボルマーク

担当 人材活躍支援課 女性活躍支援担当  
内線 4541

目的

働きたいと願う女性が、その意欲や能力に応じて生き生きと活躍できるよう、学び直しを通じた就業を支援するとともに、働く女性の就労継続やキャリアアップをワンストップで支援する。

事業概要

1 学び直しを通じた支援 39,626千円

(1) 女性のデジタル人材育成の推進 39,626千円

- ・子育て等で離職している女性がデジタルスキルを強みとして就業するためにオンライン講座によるスキル習得から就業までを一体的に支援

2 女性の働きたいに伴走する就業・キャリアアップの支援 184,604千円

(1) 多様なニーズに対応した就業支援 141,305千円

- ・個別相談や各種セミナー、合同企業説明会等による就業支援
- ・キャリアチェンジに向けた学び直しの提案

(2) 働く女性の就労継続・キャリアアップ支援 10,296千円

- ・県内中小企業で働く女性を対象とした職場への定着や仕事と家庭の両立を支援するセミナー及び管理職向け研修の実施

(3) 在宅ワーカーの育成 31,169千円

- ・セミナーや企業とのマッチング支援等による在宅ワーカーの育成

(4) 育児や健康問題など働く上での課題解決 1,834千円

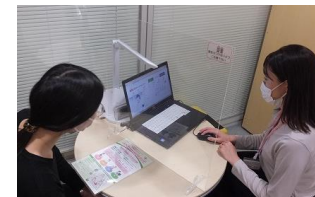
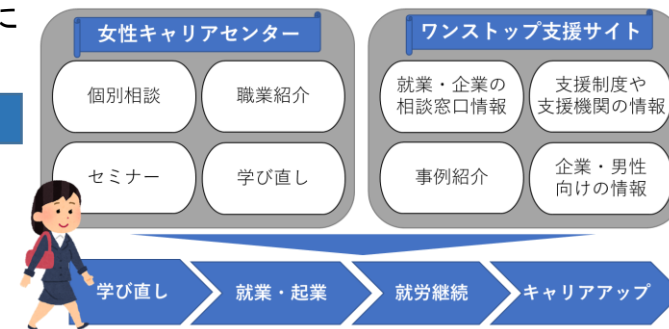
- ・課題別のセミナーや様々な業種への理解を深める交流会を庁内で連携し開催

3 情報発信による女性活躍の推進 1,315千円

(1) ワンストップ支援サイトの運営 1,315千円

- ・働く女性、働きたい女性の様々な疑問、悩み、関心に応える情報提供

働く女性のワンストップ支援



一部新規

担当 多様な働き方推進課 働き方改革・テレワーク推進担当  
内線 3965、3960

### 目的

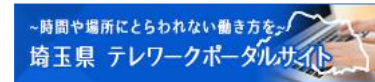
テレワークや男性育児休業の取得促進など働き方改革を推進することで、企業の生産性向上を図るとともに、誰もが柔軟な働き方を選択できる社会を実現する。

### 事業概要

#### 1 新しい働き方の推進 26,984千円

##### (1) サテライトオフィスの整備を検討する市町村への支援 813千円

- ・ 県内市町村でのサテライトオフィスの整備を推進するため、市町村情報交換会を開催し連携を図る。
- ・ テレワークの情報を発信するテレワークポータルサイトを運営する。



##### (2) 働き方改革を進める企業への支援 8,842千円

- ・ 経営者が抱える課題をテーマとしたWEBセミナーを開催する。〔テーマ〕男性育休、テレワーク、生産性向上など

##### (3) 企業の課題解決に向けた支援 16,629千円

- ・ 長時間労働の是正、生産性向上など企業が抱える個別の課題のためにアドバイザーを派遣する。
- ・ 男性の育児休業取得を推進するための職場研修への講師を派遣する。
- ・ 業種別ガイドラインを活用したテレワーク導入を支援する。



##### (4) 機運醸成・情報発信による働き方改革・男性育児休業取得の推進 (一部新規) 700千円

#### 新規・拡充内容

#### ➤ 男性育休推進員によるアドバイス【新規】

男性の育休取得の実績がある企業の人事担当社員に男性育休推進員を依頼し、男性の育休取得のための環境整備を推進する。

- ・ 男性育児休業等推進宣言企業の登録を推進する。
- ・ 働き方改革などの情報を発信する働き方改革ポータルサイトを運営する。

担当 多様な働き方推進課 総務・多様な働き方認定担当 内線 3963  
 働き方改革・テレワーク推進担当 内線 4518

### 目的

企業が取り組む仕事と家庭の両立支援や職場環境の改善などを支援することで、多様な働き方を実現し、男女ともに働き続けることのできる環境を整備する。

### 事業概要

#### 1 仕事と家庭の両立への支援 51,875千円

##### (1) 多様な働き方の推進 22,598千円

- ・テレワークや短時間勤務など多様な働き方を実践する企業を『多様な働き方実践企業』として認定する。
- ・認定企業にステップアップ推進員を派遣し、新たな働き方への取組を支援するなど、認定区分のステップアップを促進する。
- ・高校生向けに認定企業での働き方を紹介し、就職先の一つとして認識してもらうため職場体験ツアーを実施する。



##### (2) 企業内保育所設置等の促進 29,277千円

- ・企業内保育所の施設整備費や運営費を補助するほか、設置を検討している企業へアドバイザーを派遣する。

#### 2 職場環境の改善 3,383千円

##### (1) 労働者協同組合の支援 2,887千円

- ・労働者協同組合設立に関する相談体制の充実、各種研修会の実施、労働者協同組合届出・認定事務などを行う。

##### (2) クリエイターの労働環境改善の支援 496千円

- ・労働関係法令の専門家による個別相談会を実施する。

